

令和4年6月19日（日）、東京都医師会講堂にて、東京都医師会を対象としたフレイルサポート医研修が開催されました。

このフレイルサポート医研修は、フレイルやその疑いのある方が、診断・治療から介護、地域資源など様々な支援を途切れることなく受けられるようサポートするため、フレイルの理解、基本的な対応力の向上を目指した研修になります。

東京都医師会尾崎治夫会長の挨拶を皮切りに、鳥羽理事長、荒木副院長、田村糖尿病・代謝・内分泌内科専門部長、東京大学飯島先生の講義、また9チームに分かれたワークショップを行い、研修は終了致しました。



当日は69名に受講いただき、午後のグループワークでは、医師による活発な意見交換が行われました。



今後、東京都に限らず、各地区の医師会を対象としたフレイルサポート医研修を開催する予定です。また、医師のみならず、多職種を集めたカンファレンスなど、今後もフレイルサポート対策を推進してまいります。

ご要望等ございましたら、東京都健康長寿医療センターフレイル予防センター事務局までご連絡願います。

東京都健康長寿医療センター
フレイル予防センター事務局
Mail: frailty@tmghig.jp